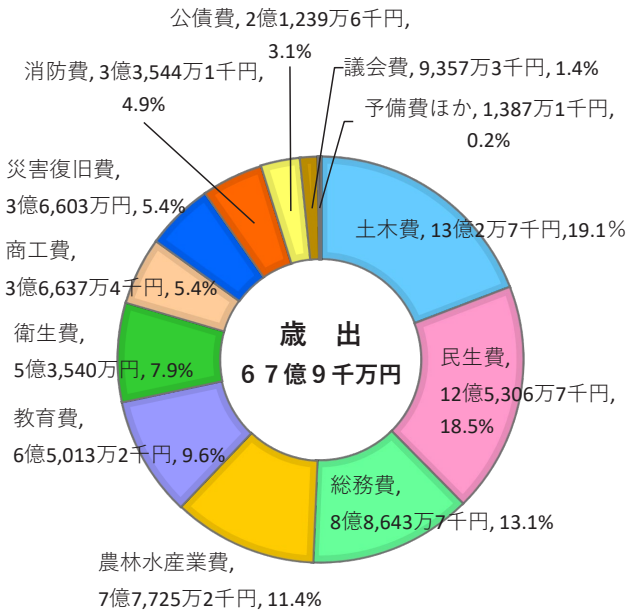
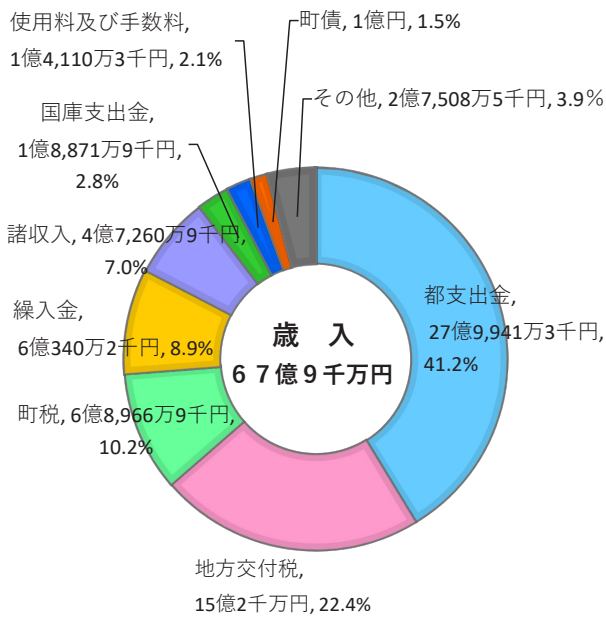


一般会計歳入歳出予算額および構成比



【主な事業】 ○令和元年台風第19号災害復旧事業（山葵田災害復旧費、林道災害復旧費など）3億6,568万円 ○南氷川地内若者住宅建設事業5,600万円 ○少子化対策事業（保育園保育料助成、高校生等通学定期代助成など）3,757万9千円 ○若者定住推進事業（若者定住応援補助金、空家等活用促進事業交付金など）5,134万3千円 ○西多摩郡町村電算共同利用システム更改事業1億410万円 ○介護老人福祉施設整備事業（補助金）9,441万6千円 ○観光施設整備事業（観光トイレ改修工事、観光看板改修工事、奥多摩小屋解体工事など）8,700万円 ○公営日向住宅改修事業6,800万円 ○道路新設改良事業（南平熊沢線、白丸丸の内西線、一付線、高畑線など）2億8,997万2千円 ○防災行政無線（戸別受信機）更新事業8,258万8千円 ○小・中学校建設事業（古里小学校西側トイレ改修工事、奥多摩中学校水道直結化工事など）7,864万4千円 など



▶特産品の奥多摩わさびの維持・普及に努めます



【おわりに】

冒頭でも申し上げましたとおり、多くの住民皆様からの負託を受け、4期、16年間のしめくりを迎えることとなりました。

これまで、住民皆様のご意見やご要望に対しまして、迅速に対応することを心掛け、道路や下水道等のインフラ整備、都営水道への一元化、ごみ処理や斎場利用に関する一部事務組合への加入、さらには町の特色を活かした観光や産業の振興、子ども・子育てに関する特色ある定住推進施策など、様々な取り組みを行ってまいりました。

今後も、若者の定住対策と子育て対策は最重要課題ではありますが、小さなお子さんはもちろんのこと、障害をお持ちの方、働いている現役世代の方、高齢者の皆様などすべての住民皆様が、暮らしやすい町を目指してまいります。

《次ページへ続く》